



富山市立奥田北小学校

ひ
向

ま
日

り
葵

令和7年度
学校だより

1月号



学校 HP
QR コード

合言葉「自慢を増やす」を掲げて

校長 高地 修

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

私は、2学期の終業式に、「家族の一人として、家族を助けること」と、子供たちへ冬休みの宿題を出しましたが、ご家庭でのお子さんの活躍はいかがだったでしょうか。

3学期の始業式では、頑張った子供たちに手を挙げてもらい、賞賛しました。



恥ずかしながら我が家の話をします。社会人の娘に、「学校で子供たちに言ったから、うちでも頼むよ」と言いました。娘は、作業の一つとして玄関掃除をしてくれました。掃き掃除後、シャンプーで洗浄し、ワックスまでかけてくれたので、私がやるよりかはるかにきれいでした。家族皆で感謝と賞賛の声かけをしました。その

後、娘は、正月に帰省した妹に、なんと玄関掃除したことを自慢していたのです。そんな娘を見て、年齢に関係なく、役立った・うまくやり遂げたなどの努力や成果は、多くの人に認めてもらいたいものだし、自慢もしたくなるものだと感じました。

今回、子供たちへ出した冬休みの宿題は、家族への思いやりの心を育むこと、家族のために働いて褒められて自己肯定感を高めることをねらいとしていました。

そして、3学期の始業式には、次のような話をしました。

今日は、学年の締めくくりとなる3学期にやってほしいことを言います。

それは、「できた!・分かった!」と思えることを増やすです。

3学期は、学年のまとめをするとても大切なときです。4月になったら、次の学年へ堂々と進むために、「できた!・分かった!」と思えることを増やしてほしいです。

勉強、運動、生活等、どのようなことでも構いません。「できた!」を増やす、「分かった!」を増やすために、毎日頑張りましょう。

「できた!・分かった!」を増やすことが、いつも言っている「自慢を増やす」ことにつながります。

では、奥田北小学校の先生方や友達と一緒に学びながら、「できた!・分かった!」を増やしましょう。校長先生は、今年も、教室を回って、皆さんが頑張っている姿を見たいと思います。もし、そのとき、校長先生にできたことや分かったこと等、自慢したいことがあったら声をかけてくださいね。

本校では、4月より、合言葉「自慢を増やす」を掲げ、「自分パワーアップ週間」や自己表現できる場の設定等、自己肯定感を高めるために様々な取組をしています。特に、3学期は学年のまとめを意識し、「できる・分かる」を味わえる授業や教育活動が展開できるように、教職員一同で努めて参ります。そして、ご家庭でお子さんが、「できた」「分かった」と自慢げに話せることを目指します。

引き続き、ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



【特技発表の様子(11月)】